

「がお互いの違いを理解して、生き生きと暮らしていけるよう、地道に活動を続けていきたい」。

夢に向けふみ出した大きな一歩、その決意は揺るがない。みんな違ってそれでいい。ありのままのじぶん、まる!

にじいろi-Ruの活動

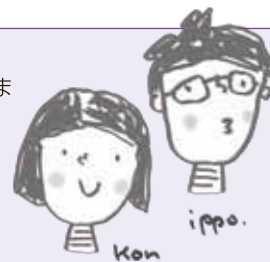
にじいろi-Ruは、セクシュアルマイノリティの子ども達が“ありのままのじぶん”でいられる居場所をつくるために活動しています。

活動①：お話し会(子どもと関わる職員とのお話・2か月に1回)

活動②：i-Ruの会(当事者と家族が集まれる場所・非公開)

活動③：出前講座(学校園や団体向け・1クラス30人前後・1h程度)

http://nijiiroi-ru.jimdo.com/



講演会

医療の現場とLGBT当事者 それぞれが知らないこと

全国行政機関初のLGBT支援宣言から早3年。今年度は、LGBTの方々に関わる「医療」をテーマに意見交換を重ねました。

「困ったとき、どこに相談すればいいの?」「医療従事者としてどう対応すればいい?」など、今回の講演会では、医療現場をよく知るゲストスピーカーを交え、お話いただきます。

医療現場に従事する方だけでなく、誰にでもわかりやすい講演です。「まずは知ることから」。多くの方のご来場をお待ちしております!

日時 **12月10日(土)**
15:00~17:00(14:30開場)

場所 区役所5階会議室

ゲストスピーカー 藤井 ひろみ氏、田村 凌氏

コーディネート NPO法人 虹色ダイバーシティ

対象 どなたでも

主催 淀川区役所

※手話通訳を行います。

※会場にて下記啓発パネルも展示します!



藤井 ひろみ氏

1967年生まれ。助産師。性科学研究者(看護学博士)。現在神戸市看護大学准教授。自身も助産師としての実践や看護研究・教育に従事するLGBT当事者であり、個人の活動としては、2001年からホームページ「町家助産院」の活動を開始。性的マイノリティや女性の性と健康を支援する活動を続けている。



田村 凌氏

1978年生まれ。非常勤看護師。にじいろナースネット共同代表。自らもトランスジェンダー当事者であり、性的マイノリティである患者などへの、医療従事者の対応スキルを向上させるため「にじいろナースネット」を設立。2016年10月1日より医療従事者への研修を開始している。

淀川区役所 市民協働課 4階41番 電話 6308-9734 FAX 6885-0535

啓発パネルを貸し出しています

淀川区役所では、LGBTの方々が抱える社会課題の解決に向け、誌面に掲載している10枚のデザインをA1サイズの啓発パネルにしました。学校・団体に貸し出しを行っています。ご利用の際は担当までご連絡ください。

HPでも▶▶



社会課題の
「見える化」です!

担当の
瀬谷です

担当 市民協働課 4階41番 電話 6308-9734



12月4日~10日は人権週間です

みんなで築こう 人権の世紀 ~考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心~ 人権啓発・相談センターの人権相談のご案内...10面